

令和6年度第1回学校運営協議会開催

5月15日（水）に第1回学校運営協議会が開催されました。14名中10名（2名オンライン参加）の委員に御出席いただき、貴重な御意見を頂戴しました。



令和6年度花巻北高等学校 第1回学校運営協議会 会議録(要旨)

日時：令和6年5月15日(水)15:00～16:20

出席者：10名(2名オンラインで参加) その他：副校長、事務長、多田、畠山拓

進行：会長 阪本 泰光 氏

【協議】

(1) 副会長の選出について

奥山 俊至 氏 が選出される。

(2) 令和6年度学校経営計画について

阪本氏

重点目標の達成指標：エ 学校がいじめ防止に向けて取り組んでいると回答した生徒の割合80%

達成指標は90%がいいのではないか。

校長

80%から90%に変更したい。

(3) 花巻北高校の教育活動について

小出氏

ハクトの活動が素晴らしい。感動した 来年以降のテーマで、地球温暖化、気候危機、エネルギー問題をテーマで勉強したいという生徒がいれば、フィールドワーク等で協力可能である。エネルギー関連の活動をしている女性が岩手ではない。環境問題に取り組む女性が少ないので、興味のある生徒がいれば協力したい。

多田教諭

エネルギーをテーマにしている生徒はいる。模型で風力発電に関する実験を行っている。機会があれば、小出氏に御協力をいただきたい。

小出氏

自分が顧問をしている会社は洋上風力発電をやっている。花巻北高校に説明に行くことも可能である。

阪本氏

デジタルスタンプラリーの取組みが素晴らしい。全国に発信したり、発表したりする予定はあるのか。

多田教諭

在学中に 1 回は外部コンテストに応募するように指導している。スタンプラリーを発案したグループはマイプロジェクトアワードに参加させたい。

阿部氏

S N S 等で活動をどんどん発信した方がよい。

佐藤良介氏

医学、理工系進学強化はどのように進めるのか。

校長

医学部・理工系学部の難関大学に挑戦できる生徒を増やすために英語・数学を中心に強化していくことを検討中である。医学部に特化した指導を進めるわけではない。具体的なところはまだ決まっていない。

阿部氏

中学校との連携が必要だ。高校入学時点で大都市の生徒とはかなりの学力差がある。高校だけ頑張っても実績を上げるのは難しいのではないか。

阪本氏

岩手に中等教育学校はないのか。

校長

岩手にはない。中高一貫校のみである。

木村氏

一関一高附属中学校では先取り学習をするわけではない。

校長

一関一高と附属中学校の教員の相互交流がある。

田村氏

SSH の中でハクトを進めることができれば、さらに発展的なことができ、厚みが増すのではないか。

阪本氏

埼玉県の SSH 指定校で指導しているが、教員は忙しそうだ。海外研修にはオーストラリア、シンガポール、ハワイ等に各学年で 1 回ずつ行っている。ハワイでは天体観測をしたり、現地校と交流をしたりしている。オンラインでの交流もしている。予算が大きい。しかし、教員の労力も大きい。

多田教諭

授業、部活動等で忙しい教員の負担が大きい。SSH 等で予算が付くのはいいが、今以上に負担が大きくなり、現段階ではそこまで持っていけない。

阪本氏

SSH の指定を受けている高校と交流を持つという方法もある。

奥山氏

3 人の子供が花巻北高に通ったが、ハクトの活動がだんだん活発になったと感じる。生徒たちは思っていた以上に積極的に自分で動けるようになっていとも感じる。PTA としても何か応援できることはないか検討していきたい。

木村氏

すばらしい教育をしている。学校で困っていることがないか心配だ。事件・事故等何もないのがよい。

富手氏

新聞で花巻北高の活躍を見ている。スタンプラリーの活動等、よく頑張っている。全国的な教員不足等が心配だ。悩み・不安がある生徒が相談したりする手段はあるのか。

副校長

副校長対応の生徒全員が相談できるシステムがある。昨年度から県内の県立高校に導入された。悩み・不安等がある生徒からのメールを副校長が受け取り、それを生徒が希望する教員等につなぐものである。学校全体、組織で対応している。

宮川氏

新しい時代のすばらしい取り組みをしている。岩手大学に入学した花巻北高校の卒業生をしっかりと鍛えたい。岩手大学では、令和 7 年度に理系学部の改組を予定している。文系学部も情報学と掛け合わせる教育をしていく。時代にあった質の高い教育をしていきたい。

以上